

大正・昭和の足跡を展示

企画展「菊地酒店が残した衣川の歴史」

今年の1月末に惜しまれながら閉店した古戸の菊地酒店。その菊地酒店の4人の店主や奥様方が残してきた額装、看板、カメラ、現像機、写真ネガ、アルバム、雑誌、漫画、鉄道ジオラマ、かるた等の一部を展示した、企画展

「菊地酒店が残した衣川の歴史」を11月26日（水）から12月5日（金）までの10日間、衣川地区センターで開催しました。特に、三代・宏さんが撮影した写真を、A4判等に拡大パネル化して展示した180点には、昔を懐かしんで歓声を上げる来場者の姿が見受けられました。

衣川にもあった 造り酒屋



今回の企画展の来場者は220人。その来場者の方々からの情報提供で、造り酒屋（清酒）を始めたのが初代・屋根三郎さんで、二代・雄五郎さんは、大森分校新築工事の砂利を運んでいた時のものなど、これまで分かっていなかったことと違う、新しい発見がいくつもありました。今回展示しなかつた写真も多くあります。展示会を開催する予定です。

衣川地域会議が 開催されました

（衣川地域会議事務局より）

衣川地域会議が 開催されました

地域会議は、地域の課題及び市のまちづくりに関する市政への提言を目的に設置されています。

令和7年6月3日（火）、令和7年度第1回衣川地域会議（高橋厚会長、委員13名）が開催され、地域会議は、地域の課題及び市のまちづくりに関する市政への提言を目的に設置されています。

会議の中では、衣川地域会議の協議内容について衣川地域にお住いの皆さまへ周知するよう委員から要望があり、今回地区振興会だよりへの掲載をお願いしたものでした。その後、「衣川地域の地域課題に対する提言」について協議が行われました。

会議の中で、衣川地域会議の協議内容について衣川地域にお住いの皆さまへ周知するよう委員から要望があり、今回地区振興会だよりへの掲載をお願いしたものでした。その後、「衣川地域会議の会議資料と会議録は市のホームページへ掲載していますのでご覧ください。

ページID / 17012



衣川の夜空をライトアップ ～イルミネーション点灯10周年～

毎年この時期に、古戸信号交差点広場で行っている「イルミネーション事業」が10年目を迎えました。小原美智也さんが代表を務める「古戸農地・水環境保全組合」と衣川地区振興会が共催で行つてきました。小原美智也さん（佐藤林業（佐藤弘好代）

表・張巾）の協力のもとで、12月14日（日）に設置作業が行われました。今年の作業は、前日からの雪と途中からの雨で寒さに震えながらの作業となりました。

点灯式は翌15日（月）の夕方から行われ、放課後児童クラブの子どもたちや関係者が見守る

中、鈴木昂汰（こうた）さん、藤田架乃愛（かのあ）さん（いずれも衣川小1年生）と小原代表、高橋振興会長の4人が点灯スイッチを押しました。点灯は来年1月10日（土）まで。今年も1万8千球のイルミネーションが衣川の冬を温かく照らします。

■お問い合わせ先

衣川地域会議事務局

衣川総合支所地域支援グループ

電話／34-2360（直通）

総務企画担当